

令和4年第2回士別市議会臨時会会議録

令和4年11月1日（火曜日）

午後1時30分 開会

午後1時54分 閉会

本日の会議事件

開会宣告

会議録署名議員の指名

諸般の報告

日程第 1 会期の決定について

日程第 2 報告第12号 専決処分の報告について

(令和4年度士別市病院事業会計補正予算 第5号)

日程第 3 議案第73号 令和4年度士別市一般会計補正予算（第7号）

日程第 4 議案第74号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

日程第 5 議案第75号 令和4年度士別市病院事業会計補正予算（第6号）

閉会宣告

出席議員（15名）

副議長	1番	村上 緑一 君	2番	石川 陽介 君
	3番	湊 祐介 君	4番	中山 義隆 君
	5番	加納 由美子 君	6番	奥山 かおり 君
	7番	西川 剛 君	8番	佐藤 正 君
	9番	真保 誠 君	10番	喜多 武彦 君
	11番	谷 守 君	12番	大西 陽 君
	13番	十河 剛志 君	14番	山居 忠彰 君
議長	15番	井上 久嗣 君		

出席説明員

市長	渡辺 英次 君	副市長	法邑 和浩 君
総務部長	大橋 雅民 君	市民自治部長	藪 中 晃 宏 君
健康福祉部長	東川 晃 宏 君	経済部長	鴻野 弘志 君
建設水道部長	千葉 靖紀 君		

教育委員会 教育委員長	中峰 寿彰 君	教育委員会 社会教育課長	武山 鉄也 君
----------------	---------	-----------------	---------

病院事業 副管理者	三好 信之 君	経営管理部長	中館 佳嗣 君
--------------	---------	--------	---------

監査委員 浅利知充君 監査委員局長 四ツ辻秀和君

事務局出席者

議会事務局長 穴田義文君 議会事務局局長 岡崎忠幸君
議会事務局査中井聖子君 議会事務局主任 駒井靖亮君

(午後1時30分開会)

○議長（井上久嗣君） 令和4年第2回臨時会が招集されましたところ、本日の出席議員は全員であります。

ただいまから開会いたします。

直ちに会議を開きます。

○議長（井上久嗣君） 本臨時会の会議録署名議員には、11番 谷 守議員、12番 大西 陽議員、13番 十河剛志議員を指名いたします。

○議長（井上久嗣君） ここで、事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（穴田義文君） 御報告申し上げます。

本日の議事日程及び諸報告につきましては、配信のとおりでありますので、朗読を省略いたします。以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

報告第12号 専決処分の報告について（令和4年度士別市病院事業会計補正予算 第5号）

議案第73号 令和4年度士別市一般会計補正予算（第7号）

議案第74号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

議案第75号 令和4年度士別市病院事業会計補正予算（第6号）

2. 意見書の処理結果は次のとおりである。

議決年月日	件 名	提出年月日	提 出 先
4.9.16	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	4.9.16	内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 国土交通大臣 国土強靱化担当大臣 衆議院議長 参議院議長
4.9.16	道教委「これからの高校づくりに関する指針」を抜本的に見直し全ての子供に豊かな学びを保障する高校教育を求める意見書	4.9.16	北海道知事 北海道教育委員会 教 育 長

3. 議長会の関係については次のとおりである。

(1) 北海道市議会議長会道北支部議長会（秋季）

イ. 開催日 令和4年10月12日

ロ. 開催地 士別市

ハ. 出席者 井上議長、村上副議長

ニ. 会議概要 令和5年度道北支部議長会事業計画（案）について外5案件について協議し、情報交換を行った後に、合同会社OMEGAファーマーズの視察を行った。

4. 本会議に出席する者は次のとおりである。

市長	渡辺英次	副市長	法邑和浩
総務部長	大橋雅民	市民自治部長	藪中晃宏
健康福祉部長	東川晃宏	経済部長	鴻野弘志
建設水道部長	千葉靖紀	市民自治部 朝日支所 総務課 (併)選挙管理 委員会事務局長	佐藤義弘
企画課長	増田晶彦	財政課長	半澤浩章
総務課危機管理監 (併)選挙管理 委員会事務管理監	阿部弘	福祉課長	佐藤寛之
市民課長	丸徹也	農業振興課長	川原広幸
介護保険課長	青木秀敏	商工労働観光課長	藤田昌也
畜産林務課長	徳竹貴之	商工労働観光課 副課長	阿部淳
市民課副長	古川さおり	教育委員会 生涯学習部 副部長	佐藤政臣
教育委員会 教育部長	中峰寿彰	病院事業者 副管理	三上正洋
教育委員会 社会教育課長	武山鉄也	市立病院 経営管理部 次長	三好信之
市立病院 院長	中舘佳嗣	市立病院 総務課 副課長	池田亨
市立病院 医事課長	田上泰成	農業委員 会会長	水村友博
市立病院 総務課主幹	木島啓	農業委員 会会長	保科隆志
農業委員 会会長職務代理者	上野浩二	農務局 監事	林秀忠
監査委員	浅利知充	農務局 監事	四ツ辻秀和

5. 本会議の事務に従事する者は次のとおりである。

議会事務局長	穴田義文	議会事務局長	岡崎忠幸
議会事務局長 総務課主査	中井聖子	議会事務局長 総務課主任主事	駒井靖亮

以上報告する。

令和4年11月1日

士別市議会議長 井上久嗣

○議長（井上久嗣君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、会期の決定についてを議題に供します。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りと決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

○議長（井上久嗣君） 次に、日程第2、報告第12号 専決処分の報告についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。三好病院事業副管理者。

○病院事業副管理者（三好信之君）（登壇） ただいま議題となりました、報告第12号 令和4年度士別市病院事業会計補正予算（第5号）の専決処分について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、診療報酬にて点数が新設されたことに伴い10月から支給開始となる看護師等の処遇改善手当及び10月から採用となる医師の給与費等を追加計上し、地方自治法第179条第1項の規定により9月30日付けで専決処分した次第であります。なお、看護師等の処遇改善に要する費用については、診療報酬改定に伴う医業収益をもって対応を図る次第です。

よろしく御承認のほどお願い申し上げます。（降壇）

○議長（井上久嗣君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） 御異議なしと認めます。

よって、報告第12号は原案のとおり承認と決定いたしました。

○議長（井上久嗣君） 次に、日程第3、議案第73号 令和4年度士別市一般会計補正予算（第7号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。法邑副市長。

○副市長（法邑和浩君）（登壇） ただいま議題となりました議案第73号 令和4年度士別市一般会計補正予算（第7号）について、御説明申し上げます。

国は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を目的に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額・強化を図り、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を創設しましたが、その配分額が示されたことから、この間、一般財源の活用を含めて検討を進めてきました。

本補正は、本市における原油・物価高騰対策を実施するなど所要の補正を行うもので、以下、その主な内容を御説明申し上げます。

泊まって応援ポイント事業費では、北海道が実施する全国旅行支援の実施と歩調を合わせ、第1号補正で計上した市内の対象ホテル・旅館等の宿泊者に対する1泊当たり2,000円相当の地域ポイントを進呈するキャンペーンを拡大するため、さらに3,000円相当を追加し、1泊当たり総額5,000円相当の地域ポイントを市内の観光施設や飲食店で利用可能とすることで、地域経済の活性化を図るため、499万円を追加計上しました。

エネルギー価格高騰対策応援金事業費では、長引くコロナ禍の影響に加え、エネルギー価格の高騰で厳しい経営環境に置かれる市内事業者に対して、事業に要したエネルギー経費の一部を応援金として支給するため、7,018万2,000円を計上しました。

エネルギー価格高騰対策運送事業者等応援金事業費では、社会インフラとして重要な物流を担う運送業者等に対して、車両の保有台数に応じて応援金を支給するため、457万5,000円を計上しました。

農林業物価高騰対策応援金事業費では、農林業の生産活動に不可欠な原油などの高騰に伴い厳しい経営環境に置かれている農林業経営者に対して、光熱動力費・肥料・飼料購入費の一部を応援金として支給するため、8,570万円を計上しました。

介護・障がい施設応援金事業費では、長引くコロナ禍の影響に加え、感染者や濃厚接触者の急増に

よって、感染対策経費の増加のほか、施設の休止や従事者不足等に伴う収入減などの経営悪化に直面する介護・障がい施設に対して、安定的な運営と利用者へのサービス提供に資する応援金を交付するため、3,527万9,000円を計上しました。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費では、4年度分の住民税が非課税である世帯、及びこれと同様の状態にあると認められる家計急変世帯に対し、1世帯当たり5万円の現金を給付するため、給付金1億7,015万円、事務費650万7,000円、合わせて1億7,665万7,000円を計上しました。

なお、これらに要する財源については、国庫支出金の特定財源のほか、財政調整基金の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（井上久嗣君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。大西 陽議員。

○12番（大西 陽君） 今回の補正、何点かお伺いいたします。

まず、エネルギー価格高騰対策応援金事業。これは、予定している対象となる事業者数はどれくらいと捉えているのか。それから、同じくエネルギー価格の運送事業。これについても同じく対象事業者数と対象の車両台数を伺いたいと思います。

○議長（井上久嗣君） 阿部商工労働観光課長。

○商工労働観光課長（阿部 淳君） お答えいたします。

まず、エネルギー価格高騰対策応援金事業の想定している事業者数についてです。令和3年経済センサスで本市の事業者総数が1,014事業者ありますが、そこから公共、それから農林業を除いた事業者数860を想定しているところです。ただし、この860の中には全ての事業者が含まれておりますので、今回のエネルギー価格高騰のみに対する支援に満たない事業者数というのも想定されておりますので、大体その70%の600事業所を見込んでいるところです。

続きまして、エネルギー価格高騰対策運送事業者等応援金事業についてです。こちらにおきましてもセンサス数で行けば20事業所ですが、実際に運送事業を行っている事業所の想定で行きますと、13事業所と考えているところです。そのうち普通車両につきましては25台、大型車両については205台を想定しているところです。

以上です。

○議長（井上久嗣君） 大西議員。

○12番（大西 陽君） わかりました。

それから、同じく補正の農林業物価高騰対策応援金事業。これは、光熱動力費あるいは肥料・飼料の一部を支援するとしているようですが、上限が30万円とお聞きしています。これの積算根拠をまずお伺いしたい。

○議長（井上久嗣君） 藤田農業振興課長。

○農業振興課長（藤田昌也君） お答えをいたします。

対象経費の給付の仕方でございます。まず、令和3年度の税申告におきまして農業経営費として計上いたしました飼料費、肥料費、動力光熱費の3分の2に対しまして、令和4年1月から8月までの平均物価上昇率を乗じまして、その合計額の2分の1を給付と考えております。給付額につきましては、1万円以上1,000円未満切り捨てで上限を30万円としたところでございます。

以上でございます。

○議長（井上久嗣君） 大西議員。

○12番（大西 陽君） 今後の問題として、今、国の支援を打ち出してるのは、肥料で言えば今年の、令和4年6月から5年5月までの価格を支援対象としております。それから飼料については、積算根拠4年1月から8月までの価格と前年同期の価格の差の2分の1を支援すると聞いております。いずれにしても5年度以降、あるいは飼料で言えば9月以降については、今のところ国の支援対象になってないということもありますから、今後の推移をしっかりと見極めて、この支援の次のことも想定しながら対応をお願いしたいと思っています。

そういう意味で、国に対する要請はもちろんですけれども、本市としての具体的な支援を続けなければならないと思っていますので、この辺の見解を、できれば理事者のほうから確認をさせていただきたいと思います。

○議長（井上久嗣君） 法邑副市長。

○副市長（法邑和浩君） お答えいたします。

いまコロナ禍ということもありますし、今般の経済情勢、国際情勢含めて市民、事業者については大きな影響を受けている状況にあると思います。今回事業者支援ということで補正を組ませていただきますけれども、大西議員がおっしゃるように、まだまだ十分だということは言えないと思います。今、国でも閣議決定したばかりでありますけれども、総合経済対策ということで大規模な対策を決定しておりますけれども、市におきましては今後、そうした国の動向あるいは国への要請も含めて、あるいは関係機関との協議なども含めて、必要な支援がどういったことか、財源の関係もありますけれども、これについてはいろいろと、不断に今後も検討をしてみたいと思っています。

以上です。

○議長（井上久嗣君） ほかに御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第73号は原案のとおり可決されました。

○議長（井上久嗣君） 次に、日程第4、議案第74号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。法邑副市長。

○副市長（法邑和浩君）（登壇） ただいま議題となりました議案第74号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、国保税の税額更正に伴い、過年度分の一般被保険者保険税還付金が増加し、予算に不足が生じる見込みとなったことから、30万円を追加計上しました。

なお、これに要する財源については、国保支払準備基金繰入金をもって収支の均衡を図った次第です。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（井上久嗣君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上久嗣君) 御異議なしと認めます。
よって、議案第74号は原案のとおり可決されました。

○議長(井上久嗣君) 次に、日程第5、議案第75号 令和4年度士別市病院事業会計補正予算(第6号)を議題に供します。

提案者の説明を求めます。三好病院事業副管理者。

○病院事業副管理者(三好信之君)(登壇) ただいま議題となりました議案第75号 令和4年度士別市病院事業会計補正予算(第6号)について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、新型コロナウイルス感染症に対する医療体制整備として、今後のインフルエンザとの同時流行等も見据え、検査能力の増強及び処理時間の短縮を目的に、PCR検査装置の追加購入及び検体検査システムへのデータ連係構築費用を合わせ、事業費1,191万3,000円を追加計上するものです。

なお、本事業に要する財源については、道補助金の特定財源をもって対応を図る次第です。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。(降壇)

○議長(井上久嗣君) 質疑に入ります。

御発言ございませんか。西川 剛議員。

○7番(西川 剛君) ただいまの補正予算について質問をいたします。

本補正で導入しますPCR検査装置、ただいまインフルエンザとの同時流行も見据えてということでした。先週行われました決算委員会で、現在の市立病院の新型コロナウイルスに対する検査能力についてお伺いをし、直近でいけば、今の感染の状況から1日80件程度の検査をしているということで御答弁いただきました。その際、現在の対応の部分は能力的には問題はないんだということを受け止めていたところでもありますけども、今回補正予算でさらに検査機器を増強することによって、インフルエンザの同時流行、これを想定した時に今回の補正予算によって用意をする検査機器、これによって市立病院の検査能力はいかほど増えるのか、1日当たりどれくらいの能力になると想定してらっしゃるのかお伺いをいたします。

○議長(井上久嗣君) 中館経営管理部長。

○経営管理部長(中館佳嗣君) 今回計上いたしましたPCR検査機につきましては、8チャンネル、1回で8件の検査が可能ということで、これを導入することによりまして、これまでの機器と合わせますと1日概ね130件程度の検査が可能になると考えております。

以上です。

○議長(井上久嗣君) 西川議員。

○7番(西川 剛君) そこで、130件ということで大幅な検査機器としての能力向上が図られるということを確認しましたけれども、現在の発熱外来の検査の部分、お聞きしますと、実際に健康不安の方が市立病院の代表電話におかけをし、それから内科外来に回す。それで検査必要かどうかということで、以降必要となれば検体採取、そして機器による検査、そして医師による診断。必要あれば治療・投薬ということでお伺いしているわけでもありますけども、機器を今回増やすわけではありますが、その前段の市立病院の電話対応や市立病院の内科外来、いわゆるスタッフの対応状況について、能力が大幅に増えるわけでもありますけども、この部分については、それに合わせた対応というのは考えられているでしょうか。状況についてお伺いいたします。

○議長(井上久嗣君) 三好副管理者。

○病院事業副管理者(三好信之君) 今でもコロナの、どうしても週明けというのがかなり検査固まりますので、今朝も8時30分から9時くらいはどうしても外来の電話が集中したというのがございます。

我々も交換機1回線増やそうかっていうような考えもあったんですけども、結局受付で、交換で受けて、今まわしているのが内科の外来、それと小児科外来、あと、科の管理室、そして医事のほうで整理をしていっているんですけども、例えば交換機の回線増やしたとしても、今、議員おっしゃられたように内科外来のほうの、そこで詰まってしまう、同じような現象が起きると。内科外来ではコロナだけじゃなくていろんな患者が来ますので、その辺についてはちょっと現状と、そこを対応できるスタッフを大幅に確保できればそういうことも可能なんですけども、ちょっと今の現状では難しいというのがあります。

コロナ検査の、今部長のほうから、増やしてかなりの件数、最大能力ではそこまでもつのですけれども、我々一番心配しているのがインフルエンザと同時流行したときに、その中にあっても救急車で運ばれてくる患者さん。すぐ入院させなきゃならない、あるいはすぐ旭川の大病院に送らなきゃならないというときに、検査機器でコロナの通常検査やっているときに、その緊急の対応ができないっていうことも想定しまして1台増強したというような現状もあります。あと、どうしても交換がいっぱいになっているときに、緊急の、例えば消防からの通報とか病院間の連絡といった部分も、今まではトラブルはないんですけども、もし今後、インフルや何かでそういうことが増えてくるようになったら、直接の救急隊とのやり取りとかということも考慮しなきゃならないというのは今考えているところでございます。

以上です。

○議長（井上久嗣君） ほかに御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上久嗣君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第75号は原案のとおり可決されました。

○議長（井上久嗣君） 以上で、本臨時会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

令和4年第2回臨時会は、これをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

（午後1時54分閉会）

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和4年11月1日

士別市議会議長

署名議員

//

//

令和4年第2回臨時会議決結果表

令和4年11月1日 開会

令和4年11月1日 閉会

議案番号	件名	議決月日	結果
	会期の決定について	11月1日	決定
報告 12	専決処分の報告について (令和4年度士別市病院事業会計補正予算 第5号)	〃	原案承認
議案 73	令和4年度士別市一般会計補正予算(第7号)	〃	原案可決
議案 74	令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)	〃	〃
議案 75	令和4年度士別市病院事業会計補正予算(第6号)	〃	〃